

「地域環境デザイン専攻」 実習の様子

地域環境デザイン専攻では、校地内の樹木をせん定・管理しています。

今回は、冬囲いの飾りになる「ワラボッチ」の製作風景を紹介します。

学校の水田から収穫してきた「稲わら」を使用します。



「稲わら」を編み込んでいる様子です。



編み終わったら、傘をカットします。

ワラボッチが完成しました。



稲刈り中の水田に行き、コンバインの後に
いて、稲わらを集めました。

その後、ハウス内で乾燥させ、稲わらをワラ
ボッチ用に選別して作成しました。

次回は、雪吊りなどの冬囲いの様子を掲載す
る予定です。

残った稲わらで馬を作ってみました。